

2025年3月期 業績補足説明資料



コード：5985
2025年5月15日

AGENDA

I. 2025年3月期 決算概要

II. 2026年3月期 業績見通し

データセンター向け投資拡大が継続。主に電子情報通信分野の増収による増益。
一方でHDD用サスペンション事業撤退損、固定資産減損損失等により当期純損失を計上。

✓ 売上高	63,940百万円（前期比+12,444百万円/+24.2%）
✓ 営業利益	3,442百万円（前期比+6,985百万円/- %）
✓ 経常利益	3,156百万円（前期比+5,849百万円/- %）
✓ 当期純利益	▲769百万円（前期比+11,046百万円/- %）

EV関連製品

売上高前期比▲3.9%

- EV販売停滞の影響により前期比減収。

電子情報通信分野

売上高前期比+86.8%

- HDD用サスペンション
前期に大きく落ち込んだデータセンター向け需要が回復基調であり前期比増収。
- プリンター関連
需要が堅調であり前年比増収。
- 通信関連
高付加価値品の拡販により北米・アジアで売上が好調。前期比大幅増収。

既存自動車分野

売上高前期比+1.4%

- 材料関連
主要顧客の受注増加により前期比増収。
- 自動車関連
自動車生産は回復傾向だが、販売停滞の影響により前期比減収。

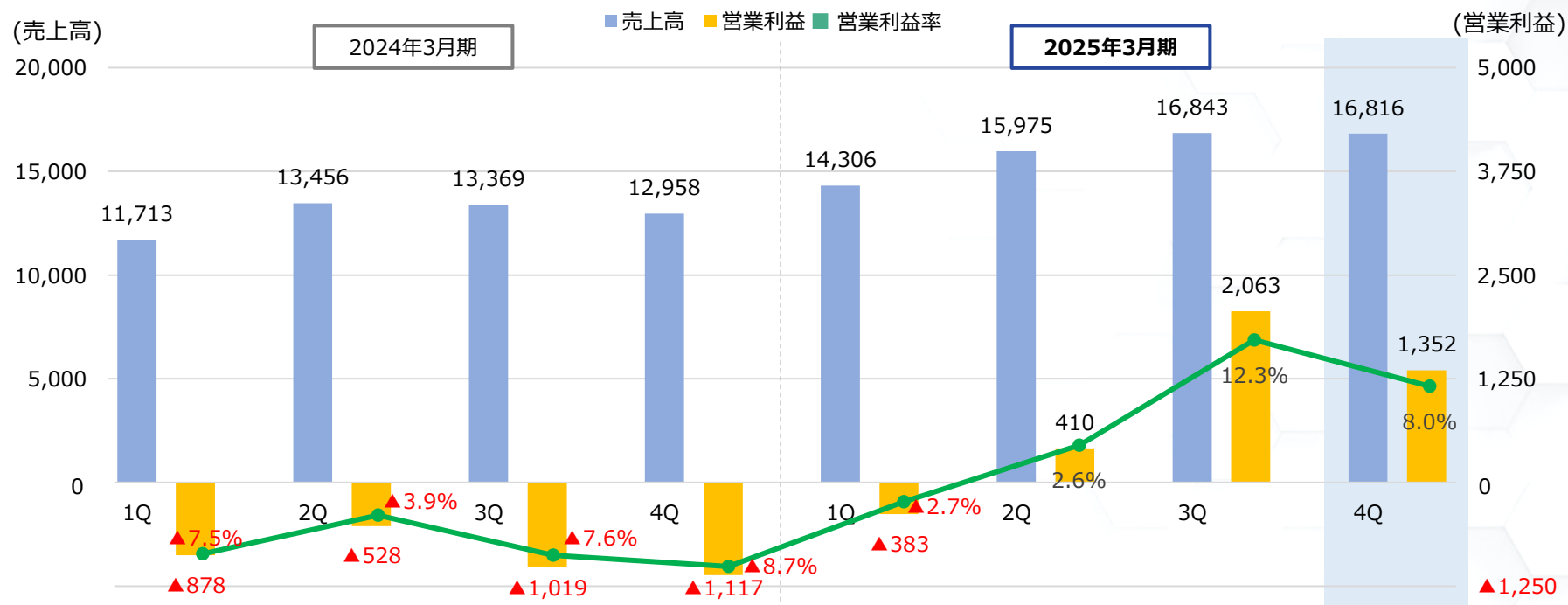
✓ 売上高	データセンター向け需要が好調であり、通信関連製品等の売上増加により前期比+24.2%増収。
✓ 営業利益	上記、電子情報通信分野の増収による増益に加え、HDDサスペンションの訴訟案件和解による訴訟対応費用の減少。
✓ 経常利益	受取配当金126百万円、作業屑売却益196百万円、持分法による投資利益267百万円、支払利息347百万円、為替差損513百万円他を計上。
✓ 当期純利益	投資有価証券売却益4,006百万円、訴訟和解金3,955百万円、HDD用サスペンション事業撤退損及び固定資産減損損失、中国連結子会社の固定資産減損損失、メキシコ連結子会社の過年度法人税等を計上。

決算概要 (単位：百万円)	2024年3月期 実績	2025年3月期 実績	前期比	
売上高	51,496	63,940	+12,444	+24.2%
営業利益	▲3,542	3,442	+6,985	-
経常利益	▲2,692	3,156	+5,849	-
当期純利益	※ ▲11,816	▲769	+11,046	-
一株当たり利益	▲392.69	▲25.53	※うちHDD用サスペンション固定資産の減損損失 ▲7,326百万円	
平均為替レート	144.6円/ドル 156.8円/1-円	152.6円/ドル 163.7円/1-円		

対前四半期比(3Q比)

✓ EV関連製品	バスバーの増加による増収だが、生産性改善遅れにより3Q比減益。
✓ 電子情報通信分野	データセンター向け需要が好調であり、売上高・営業利益ともに3Q並みで推移。
✓ 既存自動車分野	メキシコ連結子会社の改善のあった3Q比で減益。

四半期別業績の推移



対前期比

✓ EV関連製品	< 売上高 >	EV販売停滞の影響により一部製品が減少。前期比▲3.9%減収。	
	< 営業利益 >	上記減収による利益低下を生産性改善により挽回。前期比+131百万円の赤字幅縮小。	
✓ 電子情報通信分野		HDD用サスペンション	前期に大きく落ち込んだデータセンター向け需要が回復基調であり前期比+88.6%増収。
	< 売上高 >	プリンター関連	需要が堅調であり前期比+27.1%増収。
		通信関連	高付加価値品の拡販により、北米・アジアで前期比+242.2%大幅増収。
	< 営業利益 >	上記増収に伴う増益に加え、HDD用サスペンションの訴訟案件和解による訴訟対応費用の減少等による増益。	
✓ 既存自動車分野	< 売上高 >	材料関連	主要顧客の需要増加により前期比+20.5%増収。
		自動車関連	自動車生産は回復傾向だが、日本の販売停滞の影響より前期比▲4.5%減収。
	< 営業利益 >	原材料価格・エネルギーコスト等上昇分の価格転嫁促進による採算性改善により増益。	

事業別売上高・営業利益 (単位：百万円)	2024年3月期		2025年3月期		前期比			
	実績		実績					
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高		営業利益	
連結合計	51,496	▲3,542	63,940	3,442	+12,444	+24.2%	+6,985	-
EV関連製品	3,612	▲164	3,473	▲33	▲139	▲3.9%	+131	-
電子情報通信分野	13,954	▲3,901	26,068	2,906	+12,113	+86.8%	+6,807	-
HDD用サスペンション	8,679	-	16,371	-	+7,691	+88.6%	-	-
プリンター関連	3,315	-	4,213	-	+898	+27.1%	-	-
通信関連	1,451	-	4,965	-	+3,514	+242.2%	-	-
その他	508	-	517	-	+9	+1.8%	-	-
既存自動車分野	33,928	523	34,399	569	+470	+1.4%	+46	+8.9%
材料関連	7,950	-	9,578	-	+1,627	+20.5%	-	-
自動車関連	25,978	-	24,821	-	▲1,157	▲4.5%	-	-

対前期末比

✓ 固定資産減少	売却による投資有価証券▲3,458百万円
✓ 流動負債増加	買掛金+795百万円、短期借入金▲1,905百万円、 1年以内返済予定の長期借入金+623百万円、未払費用+2,009百万円
✓ 固定負債増加	長期借入金+1,902百万円、繰延税金負債▲974百万円
✓ 純資産減少	当期純利益▲769百万円、配当金▲304百万円、為替換算調整勘定+764百万円、 その他有価証券評価差額金▲2,399百万円

連結貸借対照表 (単位：百万円)	2024年3月期末	2025年3月期末	前期末比	
	実績	実績		
流動資産	31,648	34,996	+3,347	+10.6%
現預金	7,422	9,195	+1,772	+23.9%
売上債権	11,721	14,928	+3,206	+27.4%
棚卸資産	10,816	9,263	▲1,553	▲14.4%
固定資産	28,798	25,179	▲3,619	▲12.6%
総資産	60,447	60,175	▲272	▲0.5%
負債合計	31,095	33,582	+2,486	+8.0%
流動負債	24,584	26,203	+1,618	+6.6%
有利子負債	12,765	11,569	▲1,195	▲9.4%
固定負債	6,510	7,378	+867	+13.3%
有利子負債	2,023	4,007	+1,984	+98.0%
純資産合計	29,351	26,592	▲2,759	▲9.4%
負債純資産合計	60,447	60,175	▲272	▲0.5%

➤ 2025年3月期 半期比(下期 - 上期)

✓ 営業CF	主に業績回復に伴う収益の増加により、訴訟和解金の支払いを除くと、下期営業CFは40.3億円であり、上期比+34.3億円改善
--------	---

➤ 対前期比

✓ 営業CF	主に業績回復に伴う収益の増加により、訴訟和解金の支払いを除くと、通期営業CFは46.4億円であり、前期比+39.6億円改善
✓ FCF	上記和解金支払いに加え、投資有価証券売却による収入40.5億円を除くと、通期FCFは15.5億円であり、前期比+56.2億円改善

キャッシュ・フロー (単位：百万円)	2025年3月期		比較 半期 (下期-上期)	2024年3月期	2025年3月期	比較 通期 前期比
	上期 (4-9月)	下期 (10-3月)		通期 (4-3月)	通期 (4-3月)	
営業活動によるキャッシュフロー	▲1,397	2,054	+3,451	678	656	▲21
投資活動によるキャッシュフロー	2,272	▲1,310	▲3,583	▲4,320	961	+5,282
財務活動によるキャッシュフロー	▲103	▲181	▲78	2,875	▲284	▲3,160
フリー・キャッシュ・フロー	875	743	▲131	▲3,641	+1,618	5,260

上記のうち一過性事項

① その他特別損失の支払(和解金)	▲2,000	▲1,985		-	▲3,985	
② 投資有価証券売却による収入	4,050	0		430	4,050	

上記一過性事項を控除

① を除く営業キャッシュフロー	602	4,039	+3,437	678	4,642	+3,963
② を除く投資キャッシュフロー	▲1,778	▲1,310	+467	▲4,750	▲3,088	+1,662
控除後フリー・キャッシュ・フロー	▲1,175	2,729	+3,904	▲4,072	1,553	+5,625

AGENDA

I. 2025年3月期 決算概要

II. 2026年3月期 業績見通し

➤ 対前期比(2025年3月期)

✓ 売上高	HDD用サスペンション事業撤退に加え、材料関連における主要顧客の受注増加のあった前期比で▲26.5%減収見込み。
✓ 営業利益	主に上記電子情報通信分野の減収により前期比▲27.4%減益。
✓ 当期純利益	HDD用サスペンション事業撤退関連費用、中国連結子会社の固定資産減損損失、メキシコ連結子会社の過年度法人税等の発生した前期比で増益。

通期業績予想 (単位：百万円)	2025年3月期			2026年3月期			対前期比			
	実績			見通し						
	上期	下期	通期	上期	下期	通期	上期		通期	
売上高	30,281	33,659	63,940	24,000	23,000	47,000	▲6,281	▲20.7%	▲16,940	▲26.5%
営業利益	27	3,415	3,442	1,200	1,300	2,500	+1,173	+4,344%	▲942	▲27.4%
経常利益	▲321	3,477	3,156	1,100	1,200	2,300	+1,421	-	▲856	▲27.1%
当期純利益	▲1,068	299	▲769	600	800	1,400	+1,668	-	+2,169	-
一株当たり利益	▲35.47	9.94	▲25.53	19.71	26.29	46.00				
平均為替レート	152.6円/ﾄﾞﾙ	152.5円/ﾄﾞﾙ	152.6円/ﾄﾞﾙ		145.0円/ﾄﾞﾙ					
	165.9円/1-円	161.5円/1-円	163.7円/1-円		157.0円/1-円					

➤ 対前期比(2025年3月期)

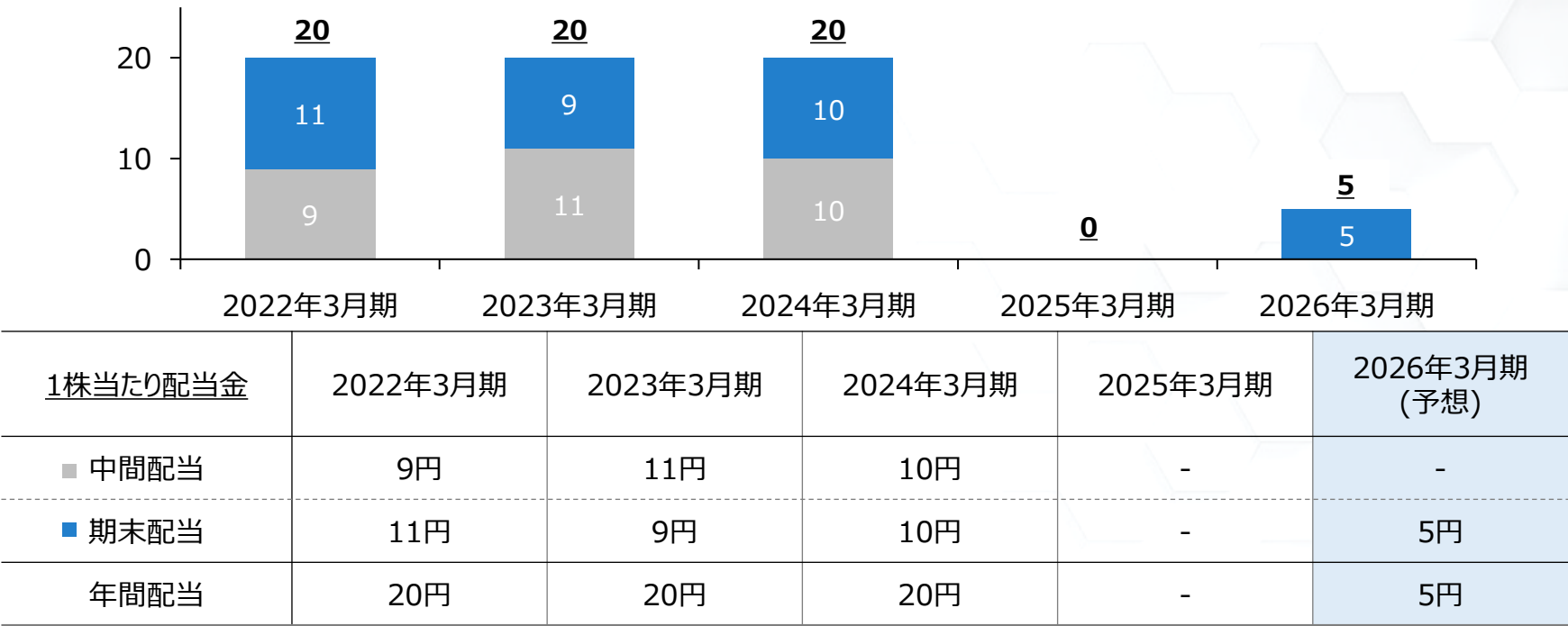
✓ EV関連製品	< 売上高 >	主にバスバーの売上高増加により前期比+32.5%増収見込み。
	< 営業利益 >	次世代製品の開発費用増加等により前期比で悪化。
✓ 電子情報通信分野	< 売上高 >	HDD用サスペンション事業撤退による減収。
	< 営業利益 >	上記減収により前期比▲34.6%減益となるが、利益率は改善。
✓ 既存自動車分野	< 売上高 >	EV化進行によるエンジン関連部品の減少に加え、主要顧客の受注増加のあった前期比で減収。
	< 営業利益 >	採算性の改善により前期比+22.8%増益見込み。

事業別売上高・営業利益 (単位：百万円)	2025年3月期		2026年3月期					
	実績		通期予想		対前期比			
	売上高	営業利益	売上高	営業利益	売上高		営業利益	
連結合計	63,940	3,442	47,000	2,500	▲16,940	▲26.5%	▲942	▲27.4%
EV関連製品	3,473	▲33	4,600	▲100	+1,126	+32.5%	▲66	-
電子情報通信分野	26,068	2,906	12,400	1,900	▲13,668	▲52.4%	▲1,006	▲34.6%
HDD用サスペンション	16,371	-	3,000	-	▲13,371	▲81.7%	-	-
プリンター関連	4,213	-	3,300	-	▲913	▲21.7%	-	-
通信関連	4,965	-	5,500	-	+534	+10.8%	-	-
その他	517	-	600	-	+82	+15.9%	-	-
既存自動車分野	34,399	569	30,000	700	▲4,399	▲12.8%	+130	+22.8%
材料関連	9,578	-	6,800	-	▲2,778	▲29.0%	-	-
自動車関連	24,821	-	23,200	-	▲1,621	▲6.5%	-	-

➤ 配当方針

✓ 2025年3月期	HDD用サスペンション事業撤退を踏まえ、当社事業を取り巻く経営環境はGGP24発表当初より大きく変動している。業績は改善傾向にあるが、通期では当期純損失となるため無配とする。
✓ 2026年3月期	市況悪化によるHDD用サスペンション事業の撤退、負債増加等の当社の経営状況を勘案し、まずは経営の安定化とキャッシュフロー確保に努め、2026年3月期末より復配。年間配当5円を予定。

1株当たり配当金推移(円)



※今後業績予想が修正される場合、配当方針に基づき修正されることとなります。

【ご注意】

本日の説明資料には、当社の事業に関する業績見通し、将来の計画・方針等に関する記述が含まれていますので、株券等の取引を行う際には、金融商品取引法その他の法令の遵守をお願い申し上げます。また、将来予想は、現時点で入手できる情報に基づき作成しており、既知または未知のリスク・不確実な要因等を含んでいるため、当社の実際の業績、事業活動や財政状態が、将来予想の内容と大きく異なる場合がありますが、そのような場合であっても当社は、将来予想の内容を更新または修正して公表・開示する責任を負うものではありません。

